

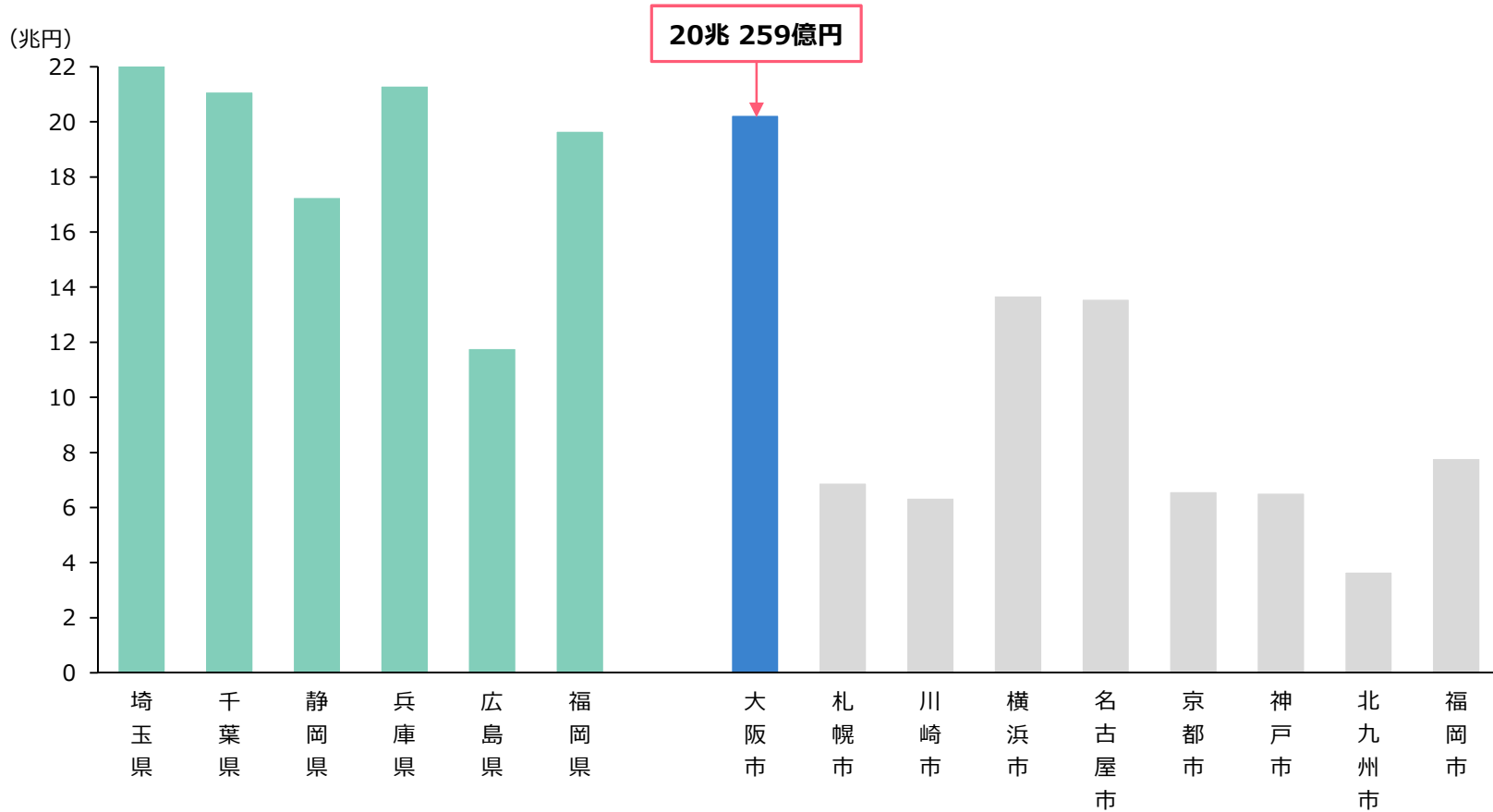


大阪市の現状と今後の取組み

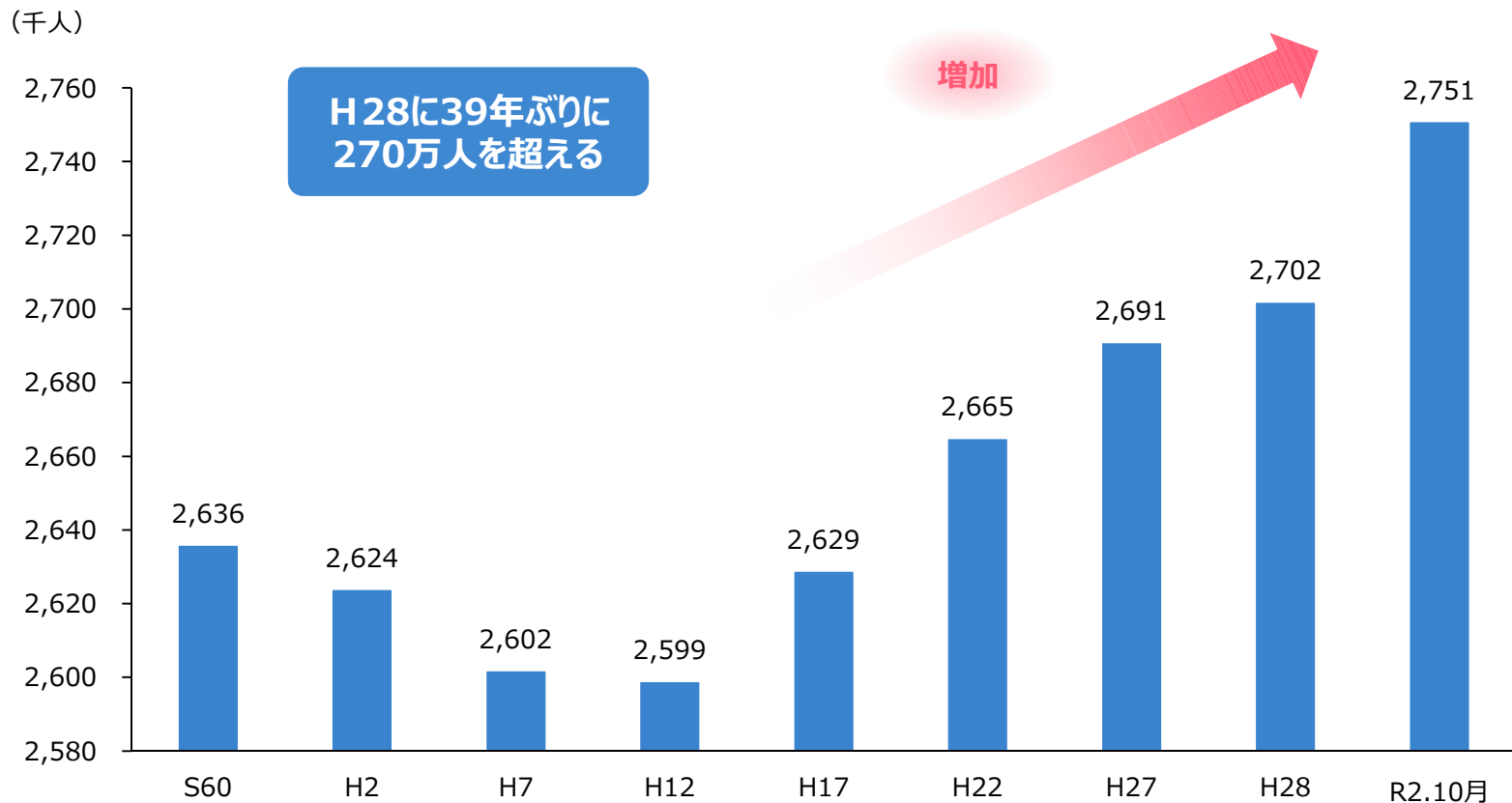
令和2年12月



域内総生産（名目）の比較



大阪市の人口推移（夜間人口）



資料：平成27年国勢調査、大阪市推計人口

2025年国際博覧会



開催概要

テーマ

「いのち輝く未来社会のデザイン」

(Designing Future Society for Our Lives)

サブテーマ

- Saving Lives (いのちを救う)
- Empowering Lives (いのちに力を与える)
- Connecting Lives (いのちをつなぐ)

事業費・経済効果

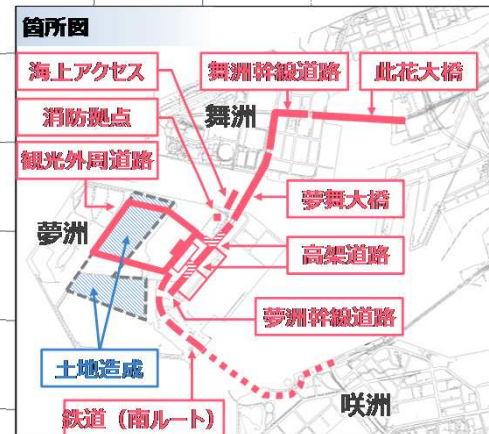
	事業費 (想定)	負担	経済効果
会場建設費	約1,250億円	国・自治体・経済界	
運営費	約809億円	入場料収入等	約2.0兆円
関連事業費	約727億円	自治体等	

出典：ビッド・ドシエ [立候補申請文書] (経済産業省)



夢洲のまちづくり

項目	事業費	事業スケジュール											
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
2025年国際博覧会													国際博覧会開催（4～10月）
土地造成	151億円		■										
道路/橋梁整備・改良	115億円		■										
上下水道整備	132億円		■										
鉄道整備	541億円		■										
海上アクセス整備	4億円			■				■					
消防拠点整備	20億円			■									
合計	963億円		■										

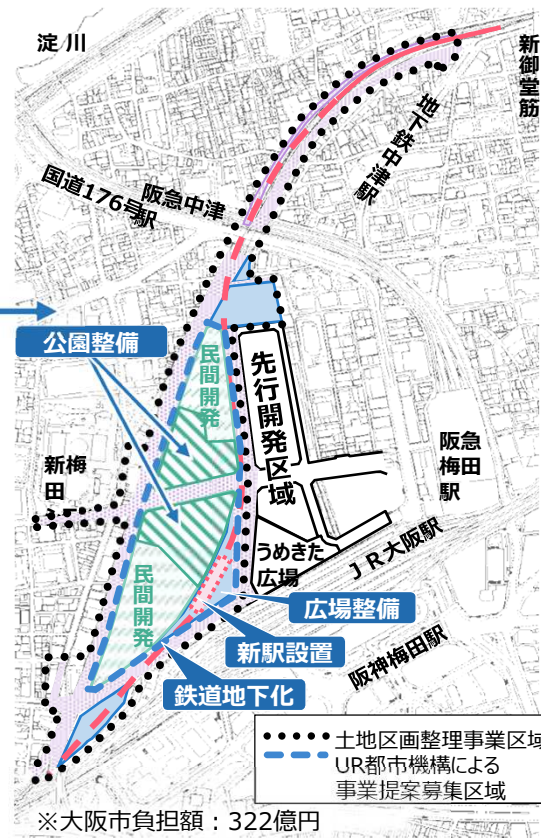
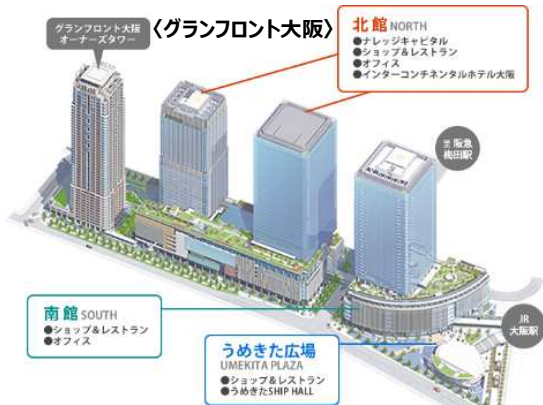


※事業費、スケジュールは精査中

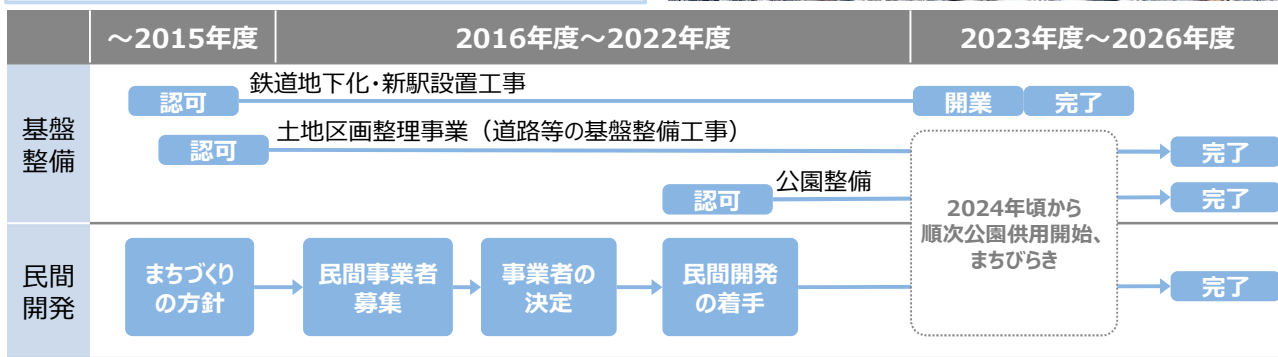
変革する都市・大阪と今後の成長戦略

うめきた2期区域のまちづくり

うめきた先行開発区域



※大阪市負担額：322億円



変革する都市・大阪と今後の成長戦略

鉄道ネットワークの充実（なにわ筋線整備）

大阪(梅田) から関西国際空港までのアクセス時間

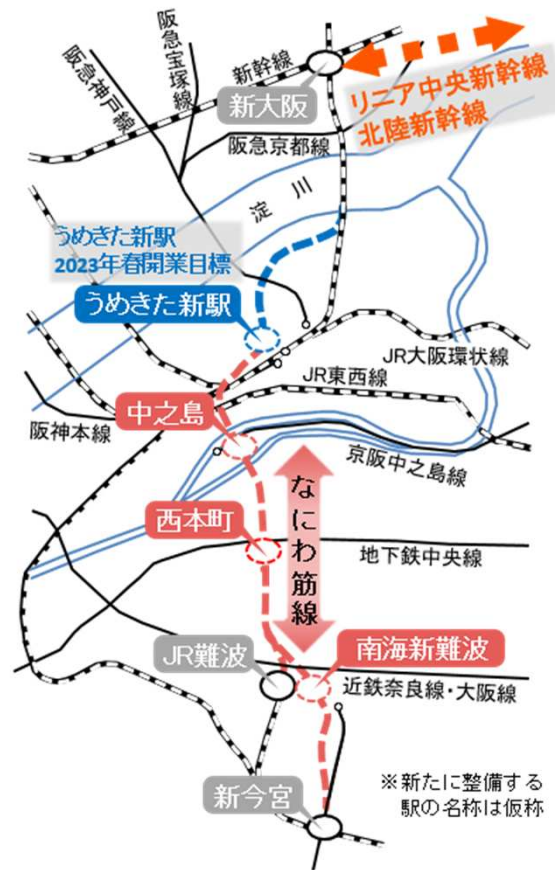
現状※1			なにわ筋線開業※2		
JR	64分	乗換0回	JR	44分	乗換0回
南海	54分	乗換1回	南海	45分	乗換0回

※1 最速の場合

※2 現時点での平均所要時間の想定であり、東海道線支線地下化、新駅開業による効果を含む

なにわ筋線整備計画

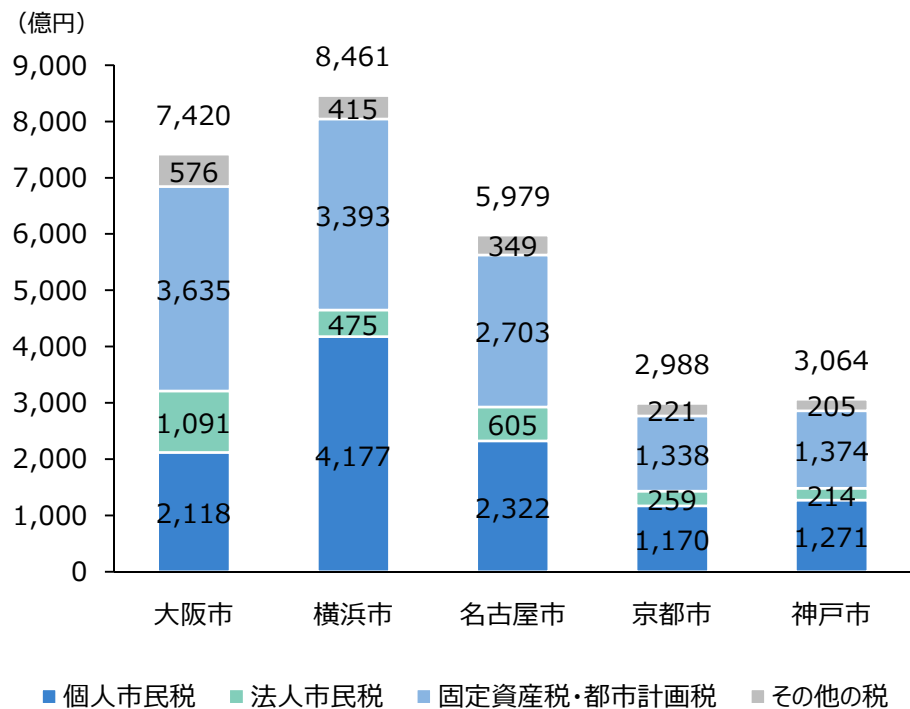
概算事業費	3,300億円（府市 1,180億円）
整備主体	関西高速鉄道（株）
運行主体	JR西日本、南海
開業目標	2031年春
需要予測	約24万人/日



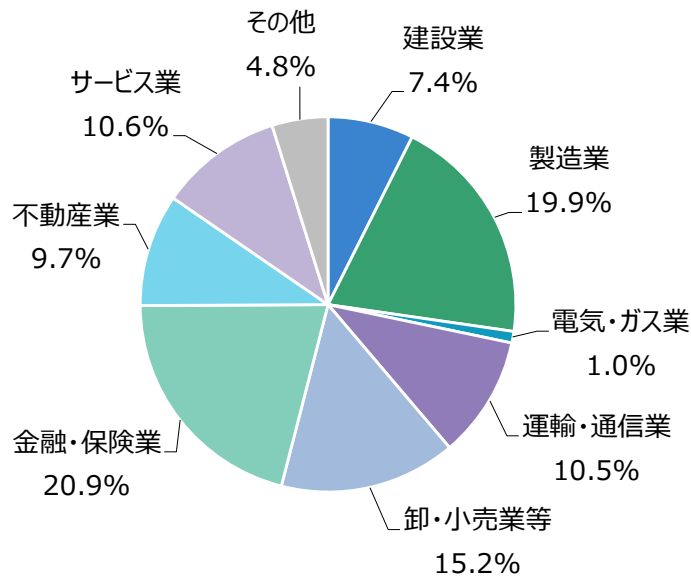
大阪市の市税収入



市税総額の他都市比較（令和2年度予算）



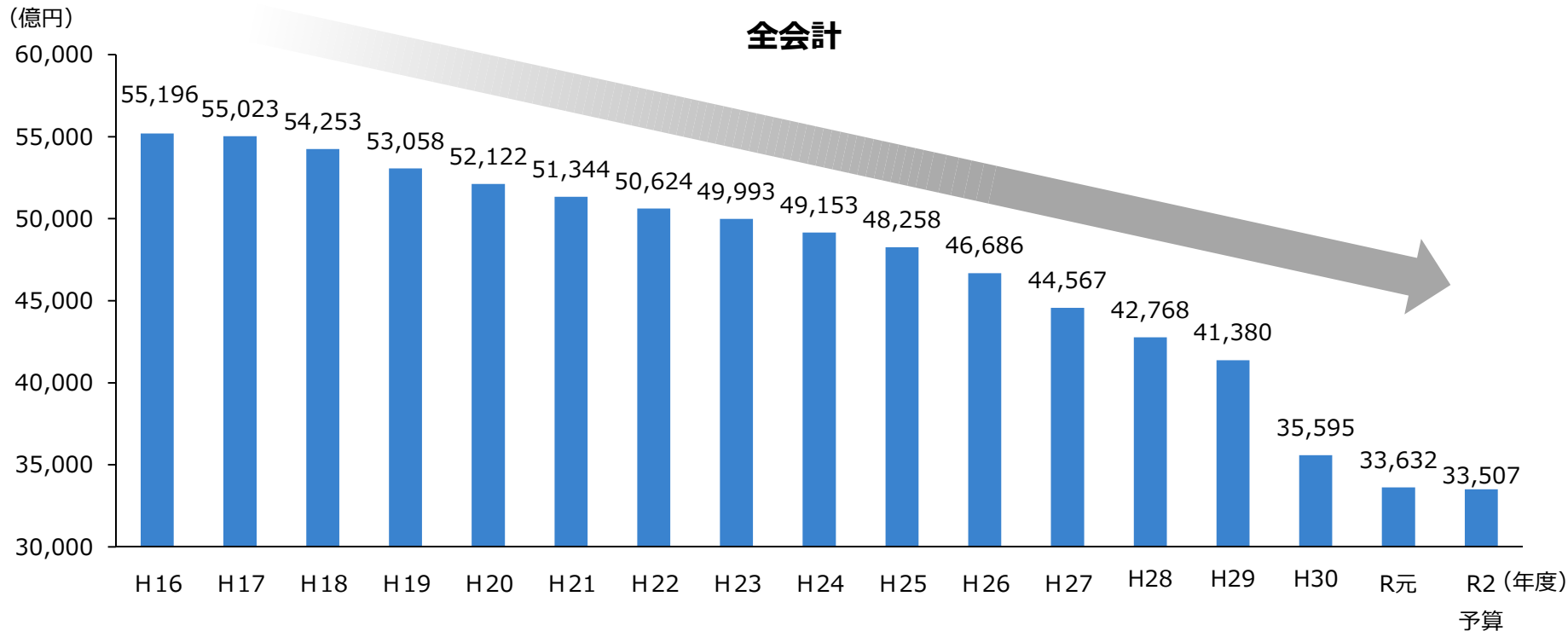
法人市民税の業態別割合（令和元年度）



財政指標等の改善①



起債残高の推移



財政調整基金の残高（令和元年度末）

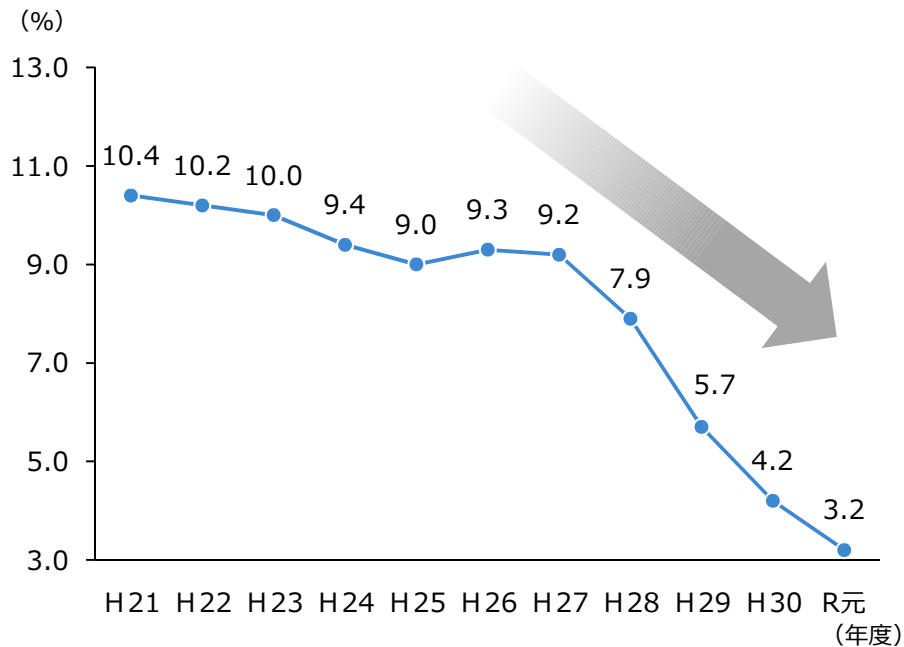


	大阪市	横浜市	名古屋市	京都市	神戸市
令和元年度末	1,616億円	80億円	125億円	0億円	115億円

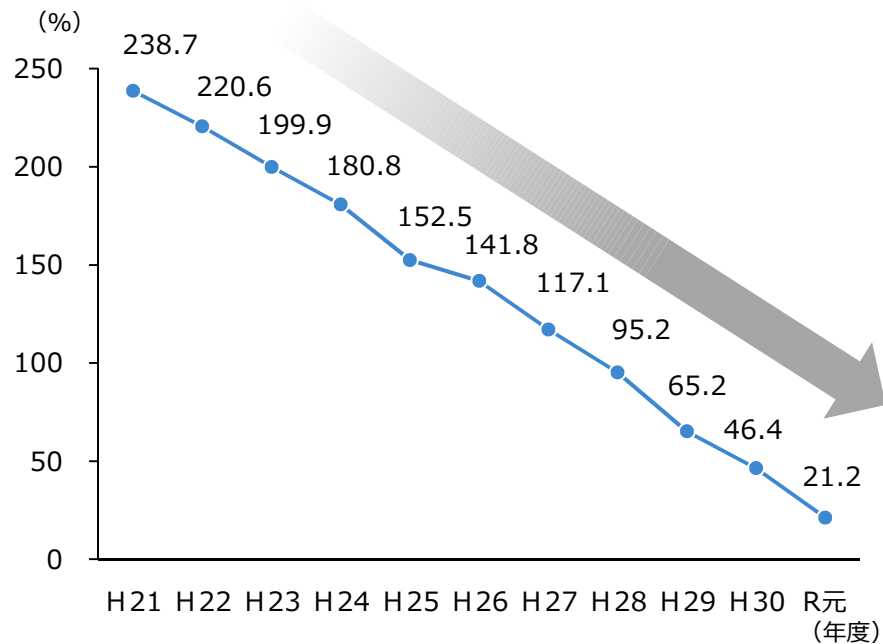
財政指標等の改善②



実質公債費比率の推移



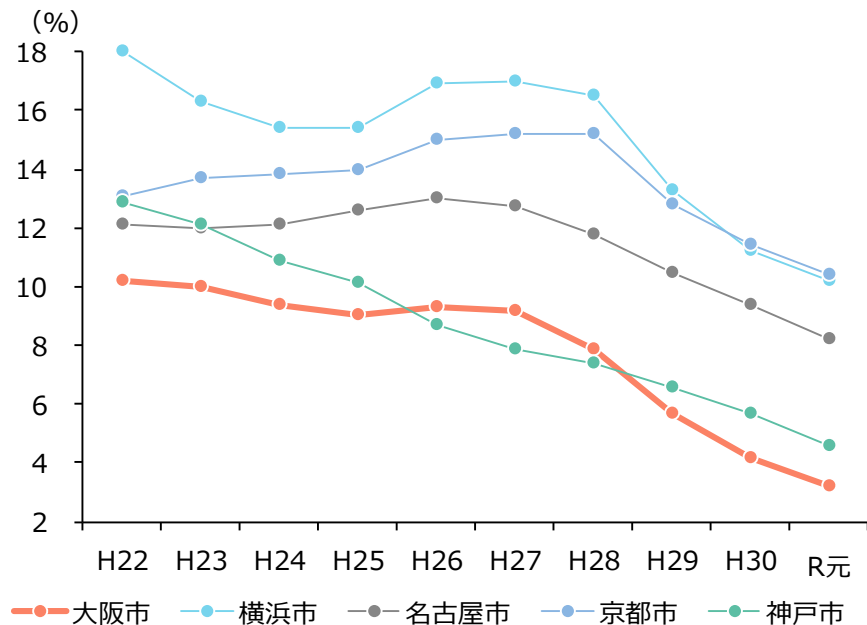
将来負担比率の推移



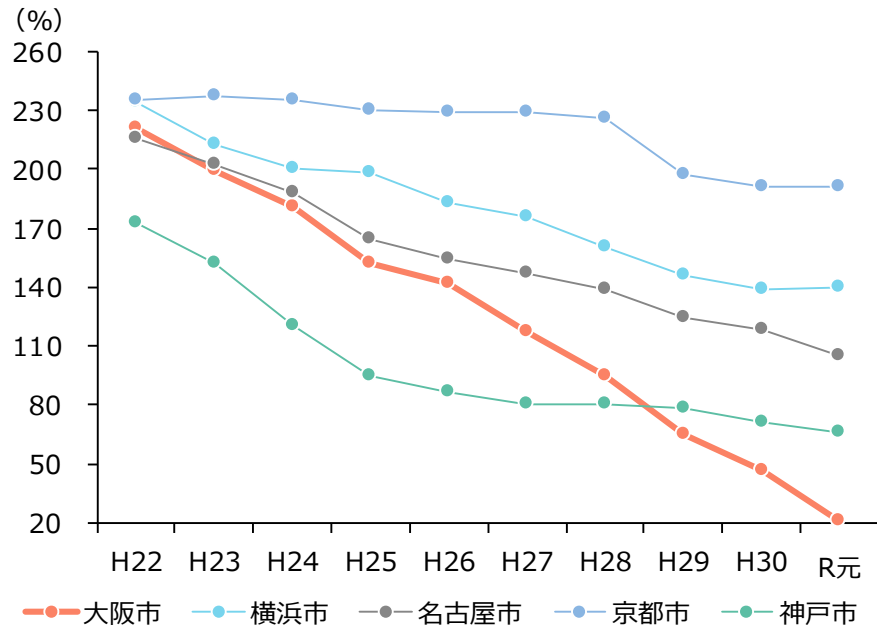
他の自治体との比較①



実質公債費比率の推移



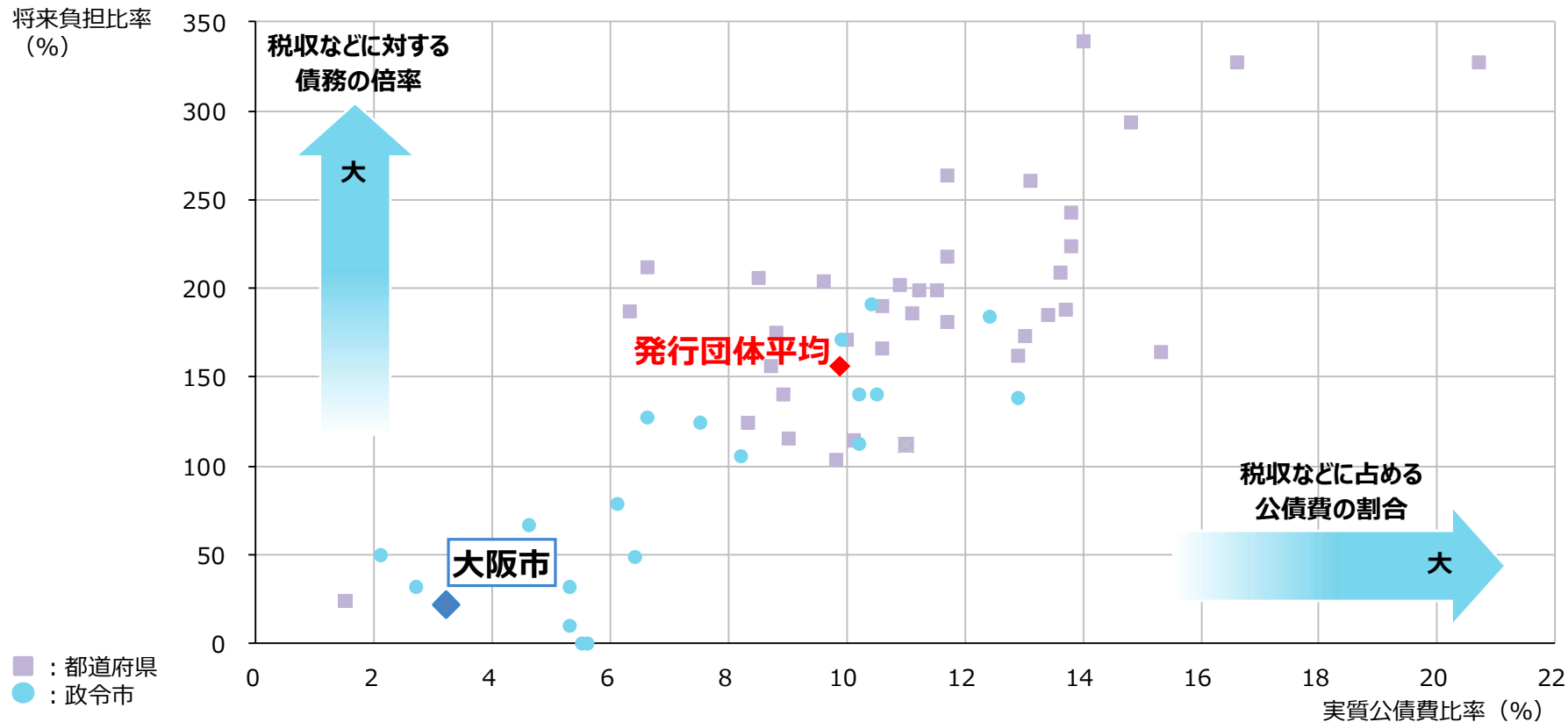
将来負担比率の推移



他の自治体との比較②



市場公募団体の健全化判断比率（令和元年度）



新型コロナウイルス感染症緊急対策



財政規模（一般会計）

		歳出	特定財源			一般財源	
			国庫支出金	府支出金	その他		
令和元年度（速報値）		5億円	1億円	0億円	▲2億円	6億円	
当初予算（学校給食費の無償化）					▲77億円	77億円	
令和2年度	補正予算	第1回（急施） 休業要請支援金	93億円				93億円
		第2回（急施） 特別定額給付金	2,773億円	2,773億円			
		第3回 感染拡大防止の取組、生活に困っている方への支援など	213億円	100億円	7億円		106億円
		第4回（急施） ひとり親世帯への臨時特別給付金	34億円	34億円			
		第6回 営業時間短縮協力金	22億円		11億円		11億円
		第7回 感染拡大防止への取組、生活に困っている方への支援など	196億円	32億円	27億円	▲7億円	144億円
			地方創生臨時交付金の計上		236億円		
		小計		3,330億円	3,175億円	44億円	▲7億円
計		3,330億円	3,175億円	44億円	▲84億円	195億円	
令和元年度・令和2年度 合計		3,335億円	3,176億円	44億円	▲86億円	201億円	

大阪市の格付け

発行体格付けの状況

国際的に高い認知度と実績のある格付会社2社から日本国債と同水準の格付けを取得

S&P グローバル・レーティング

A+ (安定的)

- 国内第2位の経済圏の中心地として、極めて高水準の所得が強固な歳入を下支え
- 財政運営能力の高さは、財政を着実に改善してきた実績が裏付け
- 潤沢な手元流動性に支えられ、流動性の水準は極めて高い

(資料 : 2020年6月10日S&P プレスリリース)

ムーディーズ

A1 (安定的)

- 中央政府による地方財政監視の強固な制度的枠組み
- 西日本の経済活動の中心としての高い経済力
- 高水準の経常的マージンに支えられた高い財政パフォーマンス

(資料 : 2020年3月19日ムーディーズ レポート)

令和2年度 大阪市 全国型市場公募地方債 発行予定



令和2年12月時点（単位：億円）

種 別	発行額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個別市場公募	700												
5年債	400		100				100						
10年債			100				100						
超長期債		30年債 (定時償還) 100			20年債 (定時償還) 100			30年債 100					
フレックス枠 (年限・発行方式未定)	1,000		200				300		← 500 →				
共同発行債	400		50				50			100		100	100

※ 発行月及び発行額は今後の状況変化により変更する可能性があります